

手話通訳あり

自宅で最期を迎えたいと思うときに ～「在宅医療」知っていますか?～

第1部 在宅医療に携わるひとたち

「最期は住み慣れた自分の家で過ごしたい」「最期は家につれて帰りたい」という希望をかなえるために、西成区では医療関係者や介護関係者が顔の見える関係づくりや連携を進めています。

在宅医療・介護に携わる各機関の事業を紹介します。



座長

嶋田クリニック院長
嶋田 一郎 氏

第2部 シンポジウム 「看取り」について考える

病気や介護が必要になっても在宅で療養し、できるなら最期まで住み慣れた自宅で過ごしたいと思う方は多い反面、家族に迷惑をかけたくない、また核家族の中ではどうすることもできないと考える方も少なくありません。

そのような状況を踏まえ、自宅で最期を迎えたいという希望があれば、在宅医療と介護の連携により対応が可能であることを知る機会にいただければと思います。

と き

平成**31**年**2**月**16**日 (土) 14:00~16:00

と ころ

西成区民センター・ホール

無 料

申込不要 定員300名

主催 西成区役所、西成区在宅医療・介護連携推進会議

協力 西成区医師会、西成区歯科医師会、西成区薬剤師会
西成区訪問看護ステーション連絡会、西成区内地域包括支援センター連絡会
西成区福祉事業者連絡会、西成区民生委員児童委員協議会

リサイクル適性 (A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

お問合せ

西成区役所保健福祉課 (保健)

TEL.06-6659-9882